



2013年度 物質生命理工学科コロキウム

上智大学 理工学部 物質生命理工学科 主催
理工学部・理工学振興会 共催

根粒着生数の地上部を介した長距離制御と それを根で制御する因子 *TOO MUCH LOVE* の 遺伝子特定および分子遺伝学的解析

講師 高原 正裕 博士

上智大学理工学部 特別研究員（生物化学グループ）

2013年 7月 23日（火） 13:30 ~15:00

会場：3号館 537号室

マメ科植物は共生根粒菌による窒素固定により窒素源の乏しい環境でも生育することが可能であるが、過剰な根粒の形成は宿主植物の成長を阻害する。そのため根粒の着生数は宿主植物により厳密に制御されており、その中でも長距離シグナル伝達による全体的根粒数制御に関してよく研究が行われている。

今回はマメ科モデル植物ミヤコグサの長距離根粒数制御の破綻した変異体 *too much love* を使った分子遺伝学的解析の成果をご紹介します。

学生の聴講歓迎・申込不要・参加無料

問い合わせ：神澤信行 n-kanza [at] sophia.ac.jp